



第22回 ワイン研究会 報告

「ワイン研究会」の第22回例会を12月18日(金)に開催しました。

日時 平成27年12月18日 15時—17時

場所 カフェ「カサ グランデ」(西武多摩湖線一橋学園駅傍)

出席者 荒木、井垣、伊藤(順)、伊藤(徹)、国友、栗原、桜井、佐藤(俊)、末次、中村、野村、馬場、山本、以上13名

今日のソムリエ山本・野村組

* 今年最後の例会となるこの日、初参加の桜井、末次両氏の歓迎の乾杯で始まった。

この乾杯用スパークリングワインは昨年ツアーで訪れた勝沼・「くらんぽん」の「あじろん・2012」。

「ツアーで買いましたものの、開けたら飲み干さねばならず、一人ではとても…」と一年寝かせて持参の山本さん。



くらんぽんの「あじろん・2012」で初参加のお二人に乾杯！

* 今回の持ち寄りワインは前回からの持ち越し分を含めて、オーストリア、イタリア(2)、フランス (2)、アメリカ(2)と
外国産7本に加えて国産・日本ワイン4本の計11本が勢揃いした。

* 「歳末と言えば「第九」でしょ！」という訳でこの日の口あけはなんと「ベートーベン・第九」ラベルのオーストリア産白ワイン。

ワイナリーの敷地内にベートーベンが第九を作曲した「ベートーベンハウス」があるのでベートーベンの肖像入り「No.9」ラベルで売り出しているという。

* 次いで登場は当会には初めてのリットル大瓶。甲府の老舗酒問屋として有名な(株)サドヤの国産ワイン「モンシェルパン」。

その名は「私のお気に入りの意」とラベルにあるように、初参加の末次さん「私が愛飲しているので…」と持参したもの。

さすが大瓶だけあって会では珍しい「お代り」も出来た。



新入会員初参加1升瓶で末次さん

大歓迎！！の言葉を述べる中村先輩

桜井さんも初参加？

* ワインには欠かせぬカサグランデ心尽くしの料理、その盛りつけは写真に記録しているが、最初に運ばれたのが「トマトとモッツアレラチーズのカブレーぜ」。

暫く経って荒木さん、「写真撮るの忘れてた！」と大慌てで会員のお皿を覗いてみたが、時すでに遅く皆食べ終わっていたというハプニングも。



トマトとモッツアレラチーズのカプレーゼ



チキンサラダに胡麻ドレッシング添え



ローストポーク和風ソース

(ふふふ…最後まであきらめないやえちゃんは、乾杯写真の未だ手のつけられてないお皿を切り取ってカブレーゼの写真も載せました。少しピンボケ?(-^)

* 前回、インド旅行で欠席だった佐藤さん。インドで飲んだワインは今一つだったというのでインド土産の代わりにイタリアの「キャンティ」を持参。

麦を編む職人不足で絶滅寸前と言われる麦藁で包んだ洒落たボトルの「菰かぶりキャンティ」に「この菰かぶりは何のため?」の質問も。

この伝統的なボトルスタイルは、コルクの圧力に負けないようネック部を補強し、輸送に耐えられるよう藁で巻いたもので、これで外国への輸出が可能になったそうだ。



インドのお土産「イタリア菰かぶり」の佐藤さん



静かに井垣会長のワイキキタイム



みやだ村の村長さんから大歓迎の馬場さん

* ワイン研の前に「下地」を入れて参加の会員もいて、いつも以上に大声の飛び交うなかを、会長が割って入って「ワイキキタイム!」を宣言。

しばしそれに「ワインの値段の差と味の差」とか「買ってはいけないワイン?」などを勉強。「なるほど研究会ですね!」と初参加の桜井さん。

* 11月例会で案内の信州・みやだ村の「ワイン祭り」に参加した馬場さんのお土産「紫輝」を飲みながら「ワイン祭り」の報告を聞く。

「東京から来てくれたと村長はじめ村の関係者の歓迎を受けました。いいところでしたよ」との報告に「馬場さんの行動力、立派!」との声も。

* この他、これまで会では比較的飲むことが少なかったカリフォルニアワインの赤・白のほか、ツアーで買った甲府酒折の「マスカットベーリーA」を次々と空けたが、「ワインはやはりボルドーを飲まないと!」というわけで「シャトウ・レスペランス」を開け、いろいろなワインを味わいながら賑やかに話が弾むうちに時間は過ぎて行った。

* コーヒータイムに入つて会長から二つの案内が。一つが、信州・みやだ村が12月25日に「銀座NAGANO」で開催のイベント案内、

一つは上野・国立科学博物館で開催中の「ワイン展」(2月21日まで)でそれぞれの案内ちらしが配られた。

上野の「ワイン展」は会の行事としてではなく興味のある人が個別に観覧することになった。

* そして最後に、会のために毎回マリアージュの料理に腕をふるってくださったオーナー夫人とスタッフの女性たちにお礼のあいさつをし、感謝の気持ちを込めて盛大な拍手を送つて今年最後の例会を締めた。



感謝のご挨拶



お店から珍しい銀杏おつまみを頂く カサグランデはもうクリスマスの飾り



* 前回の「カラオケの会」が流れたせいもあってか、今や恒例となったカラオケ二次会にはなんと10名が参加。大いに歌つて今年のワイン研を終えた。



この日飲んだワイン（写真左から）

- * あじろん・スパークリングワイン・クランボン 2012（山梨・勝沼）
- * ベートーヴェン第九ラベル・ヴァイングート・マイヤーアム・ヴァールプラツ 2014・白（オーストリア・ウイーン）
- * モンシェルヴァン・サドヤ・赤（1升入り）（山梨・甲府）
- * キャンティ・ファイスコ 2013 赤（イタリア・トスカーナ）
- * メイン・ストリート・カベルネ・ソービニオン・赤・2015（米・カリフォルニア）
- * マスカットベリーA樽熟成・シャトー酒折 2012 白（山梨・甲府）
- * 紫輝・ヤマソービニオン・2015 赤（長野・宮田村）
- * シャトー・レスペランス 2010 赤（仏・ボルドー）
- * メイン・ストリート シャルドネ・白・2015（米・サンタ・バーバラ）

発足3年目に入る第23回例会は、新年会として1月15日(金)、「カサ グランデ」で、会費は2,000円+任意のワンコイン寄付です。

ワインを楽しみたい方、どなたでも歓迎。手ぶらで気軽にご参加ください。

ただし、準備の都合あり、1月10日(日)までに井垣(090-1196-1471)に参加申し込みの上、ご出席ください。

なお、会場の都合で参加者は16名が限度ですので、出来るだけ早めにお申し込みください。 (文 井垣 写真 荒木)